

松平

主^{しん}米^め之助源康去^きハ加賀方塙^{はたけ}康次^{やす}り

二男^により^り 家譜 二河^に小^こ左^さ 家傳 二^に女^に五^ご米^め

利^り次^じと名^なのり 寛永家譜 ま^まこ^こ八^は左^さ塙^{はたけ}と^とと^とい

ら^ら 家傳

東照^{とう}宮^{みや}に^には^はう^うり^り 寛永家譜 俸^{ほう}米^め二

百^{ひゃく}俵^{ひょう}と賜^{たま}え^える^る 家傳 大^{だい}番^{ばん}と^とつ^つと^と 家傳 元^{げん}和^わ八

年^{ねん}十^{じゅう}月^{げつ}十^{じゅう}六^{ろく}日^{にち}二^に年^{ねん}八^{はち}歳^{さい} 寛永家譜 死^し 家傳 法^{はふ}

公と宗心と寛永譜其子助之進乘忠を

駿河小幡家傳と家譜康正と寛永譜元

和八年遺跡と家傳寛永七年より按る小家

傳八年とあり

大猷院傳小つううまの寛永譜大番とは

と家傳同十年二月二百石と加ふるこれ

より采地傳改められ下野國都賀郡のう

ちありと四百石と賜ふのもち垣頭傳と轉

家譜慶安元年四月法目付と命せられ家傳

同四年八月布衣と着せらるること成ゆるさる

と傳十一月二百俵れ加増あり仰日記

傳二百俵と成りし其年十二月布衣と改められ同三年より寛永勤

は傳とありと仰日記とたる故と今傳の小普請江平助十

亦傳係次傳ハミ米之助康去る二男あり

武藏傳下傳慶安二年九月傳出され

て西丸傳小十人組とあり家傳此時傳とあり